◆◆メールマガジン「事業用自動車安全通信」第１２１号(Ｈ23．11．18)◆◆

＝はじめに＝

このメールマガジンは、国土交通省において収集した事業用自動車に関する事故情報等のうち重大なものについて、皆様に情報提供することにより、その内容を他山の石として各運送事業者における事故防止の取り組みに活用していただくことを目的として配信しています。

＝目　次＝

１．重大事故等情報＝８件（１１月１１日～１１月１７日分）
（１）乗合バスの車内事故
（２）乗合バスに刃物を持った男が立てこもった事件
（３）貸切バスがトンネル内の側壁に衝突した事故
（４）貸切バスが自転車の男性を撥ねた事故
（５）貸切バスに自家用トラックが追突した事故
（６）タクシーが道路を横断中の歩行者を撥ねた事故
（７）タクシー運転者の酒気帯び運転による事故
（８）トラックが交差点で軽自動車と衝突した事故
２．バス輸送に係る防犯対策の再徹底について通達を発出しました。

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

【１．重大事故等情報＝８件】（１１月１１日～１１月１７日分）

（１）乗合バスの車内事故

１１月１５日（火）午前９時２０分頃、愛知県において、同県に営業所を置く乗合バスが乗客約２０名を乗せて運行中、加速のために変速機を操作したところ、乗客１名（女性、７７歳）が転倒した。

この事故により、転倒した乗客が、腰椎圧迫骨折の重傷を負った。

当該事業者が、当該バスに装備された車内向けのドライブレコーダの映像を確認したところ､転倒した乗客は､乗車した当初は手すりにつかまっていたが､車両後部の座席が空いていることに気付き､当該座席に向かい歩き出した模様。

（２）乗合バスに刃物を持った男が立てこもった事件

１１月１６日（水）午前９時４０分頃、千葉県において、同県に営業所を置く乗合バスが運行中、刃渡り１０センチメートル程度の刃物を持った男が当該バスの車内で乗客の女性と運転者を人質にして立てこもった。

当該事件発生から４０分後の午前１０時２０分頃、男は警察の説得に応じ、中扉から降車しようとしたところを警察が突入し男の身柄を確保した。

この事件による負傷者はなし。

当該バスの運転者は、事件発生後、携帯電話にて所属営業所に事件の発生を

通報した。また方向幕に「緊急事態発生中」の文字を表示させた。

（３）貸切バスがトンネル内の側壁に衝突した事故

１１月１２日（土）午後２時５５分頃、愛媛県の高速道路のトンネル内において、大阪府に営業所を置く貸切バスが乗客９名を乗せて運行中、左側壁に衝突した。

この事故により、当該バスから車外に投げ出された乗客１名が死亡し、乗客８名が軽傷を負った。

事故現場は、片側二車線の緩やかな右カーブで、事故当時、当該バスの運転者は前をよく見ていなかった模様。

（４）貸切バスが自転車の男性を撥ねた事故

１１月１３日（日）午前４時５０分頃、秋田県において、同県に営業所を置く貸切バスが走行中、同方向に進行していた自転車に乗った男性（６０歳）を撥ねた。

この事故により、当該男性が頭などを強く打ち死亡した。

事故現場は、片側一車線の直線道路で、事故当時は夜明け前で暗かった。

当該バスは、秋田市内に乗客を迎えに行く途中であったため、乗客は乗っていなかった。

（５）貸切バスに自家用トラックが追突した事故

１１月１６日（水）午前７時１５分頃、岡山県において、同県に営業所を置く貸切バスが乗客１８名を乗せて運行中、赤信号に従い停車していたところ、後方から来た自家用トラックが追突した。

この事故により、当該バスの乗客１名（女性、６４歳）が外傷性胸椎圧迫骨折の重傷を負った。当該バスの他の乗客及び運転者、追突したトラックの運転者に負傷はなし。

事故現場の道路は、左にカーブしていた。

重傷を負った乗客は、当該バスの右側の前から４列目の窓側の席にシートベルトを装着して着席していた模様。

（６）タクシーが道路を横断中の歩行者を撥ねた事故

１１月１０日（木）午前１時４０分頃、徳島県において、同県に営業所を置くタクシーが空車にて運行中、道路を横断していた歩行者（男性、５８歳）を撥ねた。

この事故により、当該歩行者が脳挫傷などにより約１８時間後に死亡した。

事故現場は、片側二車線の横断歩道のない直線道路で、事故当時、当該タクシーは左側の車線を走行していたところ、当該歩行者が右から左に横断し終えた後、再び道路に出てきたのを当該タクシーの運転者が確認したためブレーキをかけたが間に合わなかった模様。

なお、当該歩行者は酒に酔っていた模様。

（７）タクシー運転者の酒気帯び運転による事故

１１月１４日（月）午後５時４０分頃、大阪府において、同県に住所を置く個人タクシーが空車で走行中、自家用トラックと接触したが、そのまま走り去った。

この事故による負傷者はなし。

事故後、自家用トラックの運転者からの通報を受けた警察が、事故現場から約５００メートル先で、ガードレールに衝突していた当該タクシーを発見した。

事情聴取の際、当該タクシーの運転者から酒の臭いがしたことから、当該タクシーの運転者の酒気帯びの有無を確認したところ、当該タクシーの運転者の呼気１リットル当たり０．８ミリグラムのアルコールが検出されたため、警察は当該タクシーの運転者を道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕した。

なお、当該タクシーの運転者は、事故当日の朝から焼酎を五合程度飲んだ模様。

（８）トラックが交差点で軽自動車と衝突した事故

１１月１１日（金）午後５時３０分頃 千葉県の交差点において、同県に営業所を置くトラックが走行中、交差点を通過しようとしたところ、右側から当該交差点に進入してきた軽自動車と衝突し、当該軽自動車が横転した。

この事故により、当該軽自動車に乗車していた３名のうち２名（女性、７１歳及び６５歳）が死亡し、１名（女性、６２歳）が骨盤骨折等の重傷を負った。

事故現場は、見通しの良い交差点で、当該軽自動車側に一時停止の標識があった。

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

【２．バス輸送に係る防犯対策の再徹底について通達を発出しました。】

１１月１６日（水）、千葉県千葉市中央区において、運行中の路線バスに刃物を持った男が乗り込み、乗客乗員を人質にして車内に立てこもり、その後、警察官により、男の身柄が確保され、人質となっていた女性も無事保護されたというバスジャック事件が発生しました。

この事件を受けまして、国土交通省はバス輸送に係る防犯対策の再徹底について、公益社団法人日本バス協会及び高速ツアーバス連絡協議会に対し、通達を発出しましたのでお知らせいたします。

詳細については、国土交通省ホームページをご覧ください。

（ http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha02_hh_000065.html ）

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

【メールマガジン「事業用自動車安全通信」】

発行　国土交通省自動車局安全政策課

＊このメルマガについてのご意見は、＜　jiko-antai@mlit.go.jp　＞までお寄せください。

よくある質問（配信登録の解除方法等）

（　http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/anzenplan2009/faq.html　）

【参考】

＊自動車局ホームページ

（　http://www.mlit.go.jp/jidosha/index.html　）

＊自動車の不具合情報はこちら

最近、自動車に乗っていたら異常発生、なんてことありませんでしたか。そんな時は、車検証を用意して、国土交通省「自動車不具合情報ホットライン」に連絡です。皆様の声は、車種ごとに、ホームページ上で公開され、メーカーがきちんとリコールをしたり、メーカーのリコール隠しを防ぐために活用されます。

・ホームページ受付　（　www.mlit.go.jp/RJ/　）

・フリーダイヤル受付　０１２０－７４４－９６０
（平日9:30～12:00　13:00～17:30）

・自動音声受付　０３－３５８０－４４３４（年中無休・24時間）

＊自動車のリコール等の通知等があったときは！

使用されている自動車について、自動車ディーラーなどから、リコール又は改善対策の通知が送付されたり、その対象であることが新聞等で公表されたときは、安全・環境への影響から、その自動車の修理を行うことが必要になったということです。道路運送車両法により、自動車ユーザーは、自分の自動車が保安基準に適合するよう点検・整備する義務がありますので、忘れずに修理を受けましょう。

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆